

お客様用

この取扱書を必ずお読みください

# スポーツドライブレコーダー

## 取扱書

TRD部品番号 : 08548-ZN600

適用車種 : 86

このたびは、「スポーツドライブレコーダー」をお買い上げいただき、ありがとうございました。

ご利用いただくには、本書、ゲーム機およびゲームソフトの取扱書をよくお読みのうえ、安全にご使用ください。

本書は紛失しないよう車の中に保管してください。

本製品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書も合わせてお渡しください。



トヨタ テクノクラフト株式会社

464481-3170  
(60900006)

# 目次

## ご使用前に

仕様における注意と免責事項	3
再生する映像はゲーム機で描画した映像です	3
対応サーキット以外では走行データを記録しないでください	3
データの補償に関する免責事項	3
お車の走行に関する免責事項	3
安全にお使いいただくために	4
本書に使用している記号について	4
警告事項	5
注意事項	6
スポーツドライブロガーについて	7
スポーツドライブロガーとは	7
ご利用の流れ	7
お客様にご準備いただくもの	8
対応確認済みサーキット	8
製品情報のWeb掲載	8
各部の名称とはたらき	9
本体および周辺機器	9
LED付きスイッチの点灯と点滅について	10
LED付きスイッチの点灯と点滅	10

## 使い方

走行データの記録手順	11
走行データを記録する	11
走行データの転送手順	13
走行データを本体からUSBメモリーに転送する	13
異常を検出したとき	15
LEDが0.12秒点灯して1.88秒消灯、を繰り返している	15
走行データファイルについて	16
走行データのファイル名	16
走行データのファイルをパソコンで確認する	16
走行データの容量	16
USBメモリーへの転送が中断されたとき	17
走行データが再生できない、または正常に再生されないとき	17
インストールしたときの記録の自動再開	18
記録を自動で再開するには	18
記録を自動で再開できない条件	18

## 必要なときに

Q&A	19
故障かな？と思ったら	22
本体および周辺機器が正常に作動しないとき	22
走行データが再生できない、または正常に再生されないとき	23
お手入れのしかた	24
仕様	25
本体の仕様	25

# 仕様における注意と免責事項

## 再生する映像はゲーム機で描画した映像です

スポーツドライブレコーダーは、サーキットでの走行データを記録し、ゲーム機でお客様の走行をCG映像で再生します。走行データ記録時のGPSの受信状況、車両の状態、周辺環境によっては、お客様が実際に走行された軌跡と異なる映像が再生されることがあります。

## 対応サーキット以外では走行データを記録しないでください

記録開始の操作をすると、対応サーキット以外でも走行データは記録されますが、ゲーム機で再生できません。また、対応サーキット以外で走行データを記録すると、本体メモリー内の走行データの容量やファイル数が増え、USBメモリーへの転送に時間がかかることがあります。

## データの補償に関する免責事項

スポーツドライブレコーダーは走行データを本体メモリーに保存します。本体および周辺機器の故障・修理、誤作動、または不具合等により、本体メモリーに保存された走行データが変化・消失することがあります。

お客様が本体メモリーに保存されたデータについて、正常に保存できなかった場合や損失した場合の走行データの補償および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

## お車の走行に関する免責事項

お車を走行されるときは、交通規則やルールを守って安全に走行してください。お客様がサーキット、または一般道で走行したときに生じた事故や損害について、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

# 安全にお使いいただくために

## 本書に使用している記号について

本書では、安全にお使いいただくためにいろいろな絵表示を使用しています。この表示の内容を無視して取り扱いを誤った場合に生じる可能性のある内容を以下のように表記しています。以下の内容をよく確認したうえで、本文をお読みください。

 <b>危険</b>	使用者が死亡または重傷を負う可能性が高いことを示しています。
 <b>警告</b>	使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示しています。
 <b>注意</b>	使用者が傷害を負う可能性、または車両、周辺機器への拡大損害の発生が想定されることを示しています。

本機に関することやその他のアドバイスは下記の表示を使用しています。

<b>注意</b>	より安全、快適にご使用いただくための注意事項を記載しています。
 <b>アドバイス</b>	「知っておくと便利なこと」、「知っておいていただきたいこと」を記載しています。

## ☒記号の意味

	この記号は、してはいけない内容を示しています。
	この記号は、しなければならない内容を示しています。

## 警告事項


**危険**

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 走行中にスイッチの操作をしないでください。 運転者が走行中に操作をすると、わき見や前方不注意により交通事故の原因になります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本体および周辺機器は、TRDパーツ取扱い店で取り付けられた状態から変えないでください。 運転の支障になり、交通事故につながるおそれがあります。また、走行データを記録、転送できないことがあります。 また、取り外す場合もお買い上げのTRDパーツ取扱い店にご相談ください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● サーキットを走行するときは、無理な運転をせず、マナーやルールを守って走行してください。 重大事故につながるおそれがあります。</li> </ul>


**警告**

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 異常が発生した状態で使用しないでください。 万一、異物が入った、煙が出る、変な臭いがするなどの異常があった場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げのTRDパーツ取扱い店にご相談ください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本体および周辺機器を分解したり改造しないでください。 本体の故障、火災および感電などの原因になります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本体および周辺機器につながるコードを傷つけないでください。 感電および火災の原因になるおそれがあります。 コードが傷ついた場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げのTRDパーツ取扱い店に修理を依頼してください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 濡れた手でスイッチの操作やUSBメモリーの接続および取り外しをしないでください。 スイッチ、USBソケットおよびUSBメモリーの故障や感電などの原因になるおそれがあります。</li> </ul>


**注意**

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スイッチやUSBソケットに強い衝撃を与えないでください。 スイッチやUSBソケットが破損し、けがをするおそれがあります。</li> </ul>
--	--

## 注意事項

### 注意

	● スイッチやGPSアンテナおよびUSBソケットに、水やジュースなどの液体を付着させないでください。 LEDが変色したり、スイッチやGPSアンテナが故障するおそれがあります。
	● スイッチやGPSアンテナおよびUSBソケットを、ワックス、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。 スイッチやGPSアンテナおよびUSBソケットが変形、故障するおそれがあります。
	● スイッチを必要以上に連続して押さないでください。 スイッチが故障、破損するおそれがあります。
	● USBメモリーを取り外すときに、USBソケットを引っ張らないでください。 USBソケットが故障、破損するおそれがあります。
	● GPSアンテナの上または周辺に物を置かないでください。 走行位置を測定できないことがあります。また、GPSアンテナが故障、破損するおそれがあります。
	● USBメモリーに強い衝撃を与えたり、落としたり、液体で濡らしたりしないでください。 本体、USBメモリーおよびUSBソケットが故障するおそれがあります。
	● USBメモリーやUSBソケットの端子部分に手や金属で触れないでください。 USBメモリーおよびUSBソケットが変色、故障するおそれがあります。
	● USBメモリーを接続したまま走行しないでください。 走行時の振動により、USBメモリーおよびUSBソケットが故障、破損するおそれがあります。
	● スポーツドライブロガーを改造車に使用しないでください。 本体が故障するおそれがあります。また、走行データが記録できない、または再生できないことがあります。

# スポーツドライブレコーダーについて

## スポーツドライブレコーダーとは

スポーツドライブレコーダーは、サーキット走行時の車両データ（車速、エンジン回転数、ステアリング角など）と車両位置情報（GPS）を記録しデータを出力できます。専用のゲーム機とソフトにデータを入力することで、サーキットの走行をCG映像で再生できます。

## ご利用の流れ

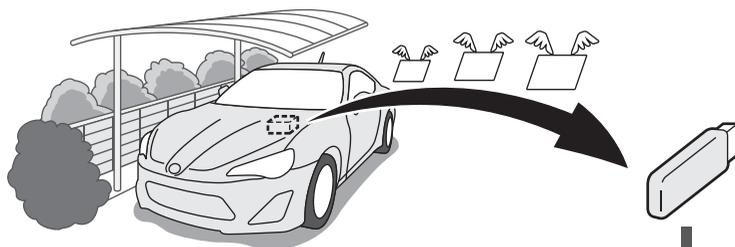
### 1 サークットで走行データを記録します

・操作手順は「走行データの記録手順」（11ページ）を参照してください。



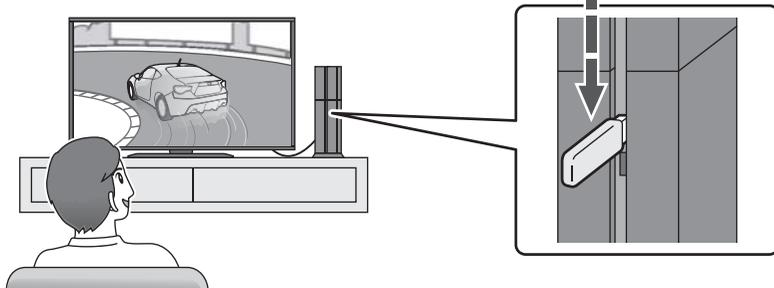
### 2 走行データをUSBメモリーに転送します

・操作手順は「走行データの転送手順」（13ページ）を参照してください。



### 3 USBメモリーに転送した走行データをゲーム機で再生します

・詳細はゲーム機、ゲームソフトの取扱書を参照してください。



## お客様にご準備いただくもの

### ● USBメモリー

- ・走行データをゲーム機に転送するときに使用します。
- ・ハブ接続には対応しておりません。

USBメモリーの仕様

クラス	マストレージクラス
ファイルシステム	FAT32
コネクタ端子	USB A端子
規格	USB2.0 (フルスピード)

動作確認済みUSBメモリー

メーカー名	型名	容量
BUFFALO	RUF3-K16GA	16GB
Silicon Power	Marvel M01 SP032GBUF3M01V1B	32GB
Transcend	JetFlash 730 TS32GJF	32GB

## 対応確認済みサーキット

- ・スポーツドライプロガーは、サーキットの走行データを使用しゲーム機でお楽しみいただくためのものです。高速道路や一般道路で記録した走行データはゲーム機で再生できません。

対応確認済みサーキット

場所	コース名
筑波サーキット	コース2000
富士スピードウェイ	国際レーシングコース
鈴鹿サーキット	国際レーシングコース

## 製品情報のWeb掲載

- ・スポーツドライプロガーについての情報および動作確認済みUSBメモリー、対応サーキットの最新情報は、下記のホームページをご覧ください。

<http://www.denso.co.jp/ja/products/aftermarket/info/index.html>

# 各部の名称とはたらき

## 本体および周辺機器

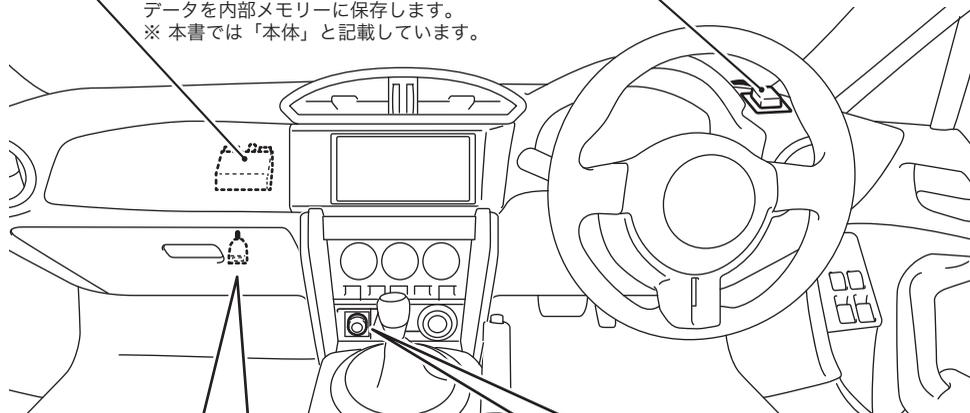
※ イラストは代表例として、スマートエントリー & スタートシステム装着車で表現しています。

### スポーツドライブロガー本体

ダッシュボード内に設置されています。  
車両データやGPS信号の処理をし、走行データを内部メモリーに保存します。  
※ 本書では「本体」と記載しています。

### GPSアンテナ

運転席側ダッシュボード上に設置されています。



### 〈グローブボックス内 (上面)〉

クランプ (留め具)

車両前方



### USBソケット

グローブボックス内の上面に設置されています。  
走行データをUSBメモリーに転送するときに使用します。

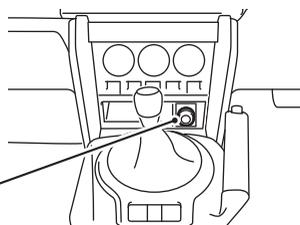


### LED付きスイッチ

シフトレバー付近に設置されており、内蔵されたLEDの点灯・点滅により、作動状況などをお知らせします。

※ 本書では「スイッチ」と記載しています。

### スマートエントリー & スタートシステム非装着車



### LED付きスイッチ

# LED付きスイッチの点灯と点滅について

## LED付きスイッチの点灯と点滅

スポーツドライブレコーダーは、スイッチに内蔵されたLEDの点灯と点滅によって、作動状態をお知らせします。

LEDは、スイッチの白いロゴ部分にあり、青く光ります。



### アドバイス

- ・日差しが強くLEDの点灯状態が確認しにくい場合は、安全な場所に車を止め、手をかざして確認してください。

LEDの点灯状態とスポーツドライブレコーダーの作動状態を記します。

本体の状態		LEDの状態	LEDの点灯イメージ
USBメモリーを接続していないとき	USBメモリーを接続しているとき		
GPSの確認中	USBメモリーの認識中	0.5秒間隔で点滅	
走行データを記録する準備が完了	走行データをUSBメモリーに転送する準備が完了	点灯	
走行データの記録中	-	0.25秒間隔で点滅	
-	走行データをUSBメモリーに転送中	0.25秒間隔で3回点滅して1.25秒消灯	
異常発生		0.12秒点灯して1.88秒消灯	

# 走行データの記録手順

## 走行データを記録する

### ⚠ 危険

走行中にスイッチの操作をしないでください。  
わき見や前方不注意により交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車してからスイッチを操作してください。

- ・GPSアンテナの上または周辺に物を置いていないことを確認してください。
- ・見晴らしが良くGPSが受信しやすい安全な場所で操作を開始してください。
- ・本体取り付け直後、タイヤ交換直後、またはバッテリー脱着直後は、GPSを受信しやすい場所で20分間走行してから走行データの記録を開始してください。車両信号のばらつきを補正します。

### 1 USBメモリーがUSBソケットに接続されていないことを確認します

- ・USBソケットがクランプ（留め具）にしっかり固定されていることを確認してください。

#### USBメモリーを接続しない



### 2 エンジンを始動します

- ・LEDは消灯しています。

### 3 スイッチを押して走行データを記録する準備を開始させます

- ・準備が完了すると、LEDが点灯します。
- ・LEDが0.5秒間隔で点滅しているときは、本体がGPSを確認しています。そのままお待ちください。



LED 点灯

#### 👉 アドバイス

- ・LEDが0.5秒間隔で点滅したまま15秒経過してもLEDが点灯しない場合は、見晴らしが良くGPSを受信しやすい場所（屋根などのない場所）へ移動してください。
- ・GPSを確認できるまで、LEDは0.5秒間隔で点滅し続けます。その状態で走行データを記録した場合、ゲーム機で走行データを再生できないことがあります。
- ・準備が完了（LEDが点灯）して、5分間操作がなかった場合、LEDは消灯します。再度、手順3から操作を開始してください。

## 4 LEDが点灯したことを確認し、スイッチを押して走行データの記録を開始させます

- ・走行データの記録が始まると、LEDは0.25秒間隔で点滅します。



LED 0.25秒間隔で点滅

## 5 LEDが0.25秒間隔で点滅していることを確認し、サーキットを走行します

- ・安全に注意して、サーキット走行をお楽しみください。
- ・走行中のエンストについては、「エンストしたときの記録の自動再開」(18ページ)を参照してください。

## 6 安全な場所に停車し、スイッチを押して走行データの記録を終了させます

- ・LEDは点灯し、記録の準備が完了した状態(手順3の後)に戻ります。



LED 点灯

## 7 エンジンスイッチをOFFします

# 走行データの転送手順

## 走行データを本体からUSBメモリーに転送する

### ⚠ 危険

走行中にスイッチの操作をしないでください。  
わき見や前方不注意により交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車してからスイッチを操作してください。

### 注意

走行データの転送中は、USBメモリーを絶対に取り外さないでください。また、走行データの転送中は、絶対にクランキング操作をしないでください。  
走行データやUSBメモリー内のデータが破損することがあります。

## 1 エンジンを始動します

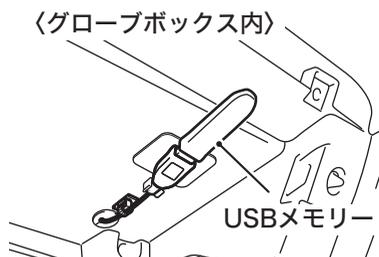
- ・LEDは消灯しています。
- ・走行データの記録を終了した後、そのまま転送の操作をする場合、必ず一度エンジンスイッチをOFFしてから、再度エンジンを始動してください。

## 2 USBメモリーをUSBソケットに接続します

- ・走行データを転送する準備を自動で開始します。

## 3 LEDが点灯するまで、そのままお待ちください

- ・準備が完了すると、LEDが点灯します。
- ・LEDが0.5秒間隔で点滅しているときは、本体がUSBメモリーを認証しています。そのままお待ちください。
- ・USBメモリーを接続してもLEDが消灯しているときは、スイッチを押して走行データを転送する準備を開始させてください。



LED 点灯

使い方

### 👉 アドバイス

- ・USBメモリーが認証できない（LEDが0.5秒間隔で点滅）のまま5分が経過すると、LEDが0.12秒点灯して1.88秒消灯、を繰り返し異常をお知らせします。
- ・準備が完了（LEDが点灯）して、5分間操作がなかった場合、LEDは消灯します。スイッチを押して、走行データを転送する準備を開始させてください。

## 4 LEDが点灯したことを確認し、スイッチを押して走行データの転送を開始させます

- ・走行データの転送が始まると、LEDは0.25秒間隔で3回点滅したあと1.25秒消灯する状態を繰り返します。



LED 0.25秒間隔で3回点滅して  
1.25秒消灯

## 5 LEDが点滅から点灯に変わるまで、そのままお待ちください

- ・すべての走行データの転送が終了すると、LEDが点灯に変わります。
- ・転送にかかる時間は、動作確認済みUSBメモリー(8ページ)の場合、1時間分の走行データファイル1個で約1分、20個で約30分です。
- ・走行データの容量が大きい、またはファイル数が多い場合、転送に時間がかかることがあります。

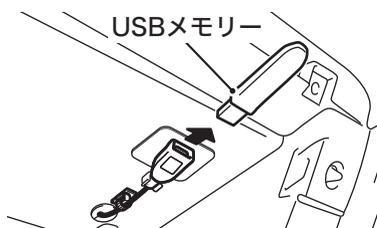


LED 点灯

## 注意

- ・走行データの転送が終了すると、本体メモリーの走行データはすべて削除されます。USBメモリーに転送した走行データは大切に保管してください。
- ・本体メモリーに保存した走行データは、USBメモリーに転送する以外の操作では削除できません。

## 6 USBメモリーをUSBソケットから取り外します



## 7 エンジンスイッチをOFFします

# 異常を検出したとき

## LEDが0.12秒点灯して1.88秒消灯、を繰り返している

スポーツドライブローガーは、本体および周辺機器の異常を検出したとき、LEDの点滅によって異常をお知らせします。異常が解消されるか、点滅開始から5分が経過すると、LEDは消灯します。

本体の状態	LEDの状態	LEDの点灯イメージ
異常検出	0.12秒点灯して1.88秒消灯	<p>The diagram shows a square wave pulse. The first pulse is labeled '0.12 秒' and '点灯' (point light). The interval between the end of the first pulse and the start of the second pulse is labeled '1.88 秒' and '消灯' (extinguished light). The second pulse is also labeled '0.12 秒'.</p>

- ・LEDが0.12秒点灯して1.88秒消灯、を繰り返している場合、下記表にしたがい点検してください。
- ・点検後、エンジンスイッチをOFFし、再度エンジンを始動してください。それでもLEDが0.12秒点灯して1.88秒消灯、を繰り返す場合は、TRDパーツ取扱い店にご相談ください。

いつ	考えられる要因	点検
走行データ記録中	本体メモリーの空き容量がなくなった	走行データをUSBメモリーに転送してください
走行データ転送中	USBメモリーが認識できなかった (LEDが0.5秒間隔で点滅したまま5分が経過した)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・USBメモリーの仕様を確認してください (8ページ)</li> <li>・USBメモリーが破損していないか確認してください</li> </ul>
	USBメモリーの空き容量がなくなった	USBメモリーのファイルをパソコンなどに保存し、USBメモリーから削除してください
	USBメモリー内に転送が中断されたファイルがある	転送が中断されたファイルをUSBメモリーから削除してください (17ページ)
	本体メモリーが空の状態でもUSBメモリーへの転送を開始した	<ul style="list-style-type: none"> <li>・走行データをUSBメモリーに転送済みでないかを確認してください</li> <li>・走行データを記録してください</li> </ul>

# 走行データファイルについて

## 走行データのファイル名

ファイル名は、走行データ記録を開始した「年月日時分秒」で表示されます。ファイルの拡張子は「.DAT」です。

### アドバイス

- ・例：2014年4月1日、9時10分10秒（日本標準時刻）に走行データの記録を開始した場合、ファイル名は、「20140401091010.DAT」になります。
- ・記録の手順で、バッテリー脱着直後、またはLEDが0.5秒間隔の点滅（GPSの確認中）のときに記録を開始すると、実際の時刻と異なるファイル名「2000010109\*\*\*\*.DAT」で保存されることがあります。（\*\*\*\*は、記録を開始するタイミングで異なります。）  
この場合、保存されたファイル名の時刻表記が記録を開始した実際の時刻と異なりますが、走行データはゲーム機で再生することができます。

## 走行データのファイルをパソコンで確認する

走行データを転送したUSBメモリーをパソコンに接続し、ファイルを表示させます。走行データのファイル名を確認できます。

- ・走行データの内容はパソコンでは確認できません。
- ・走行データは、ゲーム機で再生する以外の用途（ドライブレコーダーなど）では使用できません。
- ・走行データはコピーしてもゲーム機で再生できます。

## 走行データの容量

- ・走行データファイルの容量は、1時間分の走行データで約11MBです。
- ・転送にかかる時間は、動作確認済みUSBメモリー（8ページ）の場合、1時間分の走行データファイル1個で約1分、20個で約30分です。

## 注意

- ・本体メモリーの容量は4GBで、記録時間の上限は360時間となります。ただし、走行データのファイル数に上限はありません。
- ・走行データは定期的にUSBメモリーに転送してください。本体メモリー内のデータ容量が250MB（1時間分の走行データファイルで約20個分）を超える場合、走行データの転送に数時間かかることがあります。
- ・USBメモリーに転送した走行データは、定期的にパソコンなどに移動してください。USBメモリー内に保存されているファイル数が多い場合、転送に時間がかかることがあります。

## USBメモリーへの転送が中断されたとき

走行データの転送中にエンジンスイッチをOFFにしたり、異常が発生すると、転送が中断されます。

このとき、転送が中断されたファイルは、本体メモリーに保存されており、再び転送できます。

同じUSBメモリーを使用して再び転送するためには、USBメモリーに保存されている、転送が中断されたファイルを削除する必要があります。

- 1 転送が中断したときのUSBメモリーをゲーム機に接続します
- 2 USBメモリーに保存された走行データのうち、ファイル名の日時が最も新しい走行データがゲーム機で再生できないことを確認します
- 3 USBメモリーをパソコンに接続します
- 4 USBメモリーに保存された走行データのうち、ファイル名の日時が最も新しい走行データをUSBメモリーから削除します
- 5 走行データの転送手順（13ページ）を確認し、走行データを転送します

### アドバイス

- ・転送が中断されたファイルはゲーム機で再生することはできません。
- ・USBメモリーから中断されたファイルを削除しないまま再度転送を開始すると、LEDが0.12秒点灯して1.88秒消灯、を繰り返して異常をお知らせします。
- ・別のUSBメモリーを使って転送する場合、そのまま転送できます。

## 走行データが再生できない、または正常に再生されないとき

- ・「故障かな?と思ったら」（23ページ）を参照してください。

### 注意

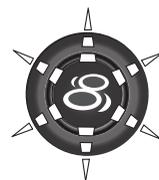
ファイル名の変更およびファイル内容の変更、改造をしないでください。  
ゲーム機で走行データを再生できなくなることがあります。

# エンストしたときの記録の自動再開

## 記録を自動で再開するには

走行データの記録中にエンストした場合、LEDは消灯し、走行データの記録が中断されます。走行データの記録を自動で再開するには、エンストから2秒経過後、かつ5分以内に再度エンジンを始動してください。

- ・エンジンを再始動してから4秒後に、走行データの記録を再開します。
- ・記録が再開すると、LEDが0.25秒間隔で点滅します。
- ・エンスト前の走行データと再開後の走行データは、1つのファイルとして保存されます。



LED 0.25秒間隔で点滅

### アドバイス

- ・エンジンを再始動して、4秒経過してもLEDが0.25秒間隔で点滅していない場合、走行データの記録が開始されていません。ピットなどの安全な場所に停車させてから、記録開始の操作（11ページ）をしてください。

## 記録を自動で再開できない条件

下記の場合は、走行データの記録が自動で再開されません。ピットなどの安全な場所に停車させてから、記録開始の操作（11ページ）をしてください。

- ・エンストから2秒以内、または5分経過後にエンジンを始動して走行を開始したとき
- ・エンストしてから記録再開までの間にUSBメモリーを接続したとき
- ・エンストしても、車両を停車させずに惰性で走行したままエンジンを始動させたとき

お役に立つ便利な情報を質問形式でまとめています。

## Q1 走行データを記録するために注意することはあるの？

**A1**

- ・ GPSアンテナの上または周辺に物を置かないでください。
- ・ 本体取り付け直後、タイヤ交換直後、またはバッテリー脱着直後は、GPSを受信しやすい場所で20分間走行してから走行データの記録を開始してください。車両信号のばらつきを補正します。

## Q2 走行データの記録中にエンジンスイッチをOFFしてしまった

**A2**

エンジンスイッチをOFFするまでの走行データは、本体メモリーに保存されています。再度記録を開始するには、「走行データの記録手順」(11ページ)にしたがって操作してください。(別ファイルとして保存されます。)また、エンジンスイッチをOFFした直後にクランキング操作をすると、走行データが本体メモリーに保存されないことがあります。

## Q3 走行データの転送中にエンジンスイッチをOFFしてしまった

**A3**

転送中だった走行データは本体メモリーに残っています。同じUSBメモリーを使って再度転送する場合、USBメモリー内の中断された走行データを削除する必要があります。詳しくは「USBメモリーへの転送が中断されたとき」(17ページ)を参照してください。

## Q4 USBメモリーに他のファイルが保存されていても転送できるの？

**A4**

転送できます。ただし、本体メモリー内のファイルと同じ名前のファイルがUSBメモリーに保存されている場合は、転送できません。また、USBメモリー内のファイル数が多い場合、転送に時間がかかることがあります。

## Q5 以前USBメモリーに転送したデータをなくしてしまった

**A5**

走行データをUSBメモリーに転送すると、本体メモリー内のファイルは削除されます。復元することはできませんので、大切に保管してください。

## Q6 本体メモリーに保存した走行データは削除できるの？

**A6**

USBメモリーに転送すると削除されます。転送以外の操作では削除できません。

## Q7 走行データをUSBメモリーから本体メモリーに転送できるの？

**A7**

転送できません。

## Q8 純正以外のホイールやタイヤを履いてるが問題ないの？

**A8**

タイヤの外径が同じであれば問題ありません。

**Q9** エンジンECUを改造しているが使用できるの？

**A9** 改造車には使用できません。正しい走行データが記録できないことがあります。

**Q10** 走行データ記録中にエンストしてしまった

**A10** 「エンストしたときの記録の自動再開」（18ページ）を参照してください。

**Q11** スポーツドライブレコーダーの取り付けは自分でできるの？

**A11** 取り付けおよび載せ替えは、TRDパーツ取扱い店で行ってください。

**Q12** エンジンをかけておかないとUSBメモリーに転送できないの？

**A12** エンジンスイッチがアクセサリ（ACC）またはON（イグニッション）でも転送できますが、バッテリーあがりを防ぐため、エンジンを始動してください。

**Q13** LEDが点灯（記録または転送の準備が完了）していたのに、時間が経つと消灯していた

**A13** LEDが点灯してから5分間操作がなかった場合、LEDは消灯し、エンジン始動直後の状態に戻ります。

**Q14** 対応したサーキット以外で走行データを記録できるの？

**A14** 走行データは記録されますが、ゲーム機で再生できません。対応サーキット以外で走行データを記録すると本体メモリー内の走行データの容量やファイル数が増え、USBメモリーへの転送に時間がかかることがあります。

**Q15** 1回あたりの記録時間に上限はあるの？

**A15** 上限は360時間です。ただし、記録時間が長い場合、USBメモリーへの転送に数時間かかることがあります。

**Q16** 本体メモリーに保存できるファイル数に上限はあるの？

**A16** 上限はありません。ただし、ファイル数が多い場合、走行データの転送に数時間かかることがあります。定期的にUSBメモリーへ走行データを転送してください。

**Q17** USBメモリーへの転送にかかる時間はどれくらいなの？

**A17**

- ・動作確認済みUSBメモリー（8ページ）に転送する場合、1時間分の走行データファイル1個で約1分、20個で約30分です。
- ・本体メモリーに保存された走行データの容量やファイル数、またはUSBメモリー内のファイル数によっては、転送に時間がかかることがあります。

## Q18 USBメモリーへの転送がなかなか終わらない

- ・ USBメモリーの仕様を確認してください。(8ページ)
- ・ 本体メモリーに保存された走行データの容量が大きい、またはファイル数が多い場合、転送に数時間かかることがあります。
- ・ 転送に使用するUSBメモリー内に保存されたファイル数が多いと、転送に時間がかかることがあります。  
転送を中断したい場合は、エンジンスイッチをOFFにして、3秒以上経過してからUSBメモリーを取り外してください。USBメモリー内のデータをパソコンなどに保存し、USBメモリーを空にしてから再度転送してください。転送を中断されたファイルは、本体メモリーに保存されており、再び転送できます。「USBメモリーへの転送が中断されたとき」(17ページ)を参照してください。

## A18

## Q19 走行中にUSBソケットから異音がする

## A19

- ・ USBメモリーがUSBソケットに接続されたままになっていないか確認してください。
- ・ USBソケットがクランプ(留め具)にしっかり固定されていることを確認してください。

## Q20 走行データのファイル名が「2000010109\*\*\*\*.DAT」になる

## A20

バッテリー脱着直後、またはLEDが0.5秒間隔で点滅(GPSの確認中)のときに走行データの記録を開始すると、実際の時刻と異なるファイル名で保存されることがあります。(\*\*\*\*は、記録を開始するタイミングで異なります。)  
この場合、保存されたファイル名の時刻表記が記録を開始した実際の時刻と異なりますが、走行データはゲーム機で再生することができます。

## Q21 走行データの記録を終了しないままUSBメモリーを接続してしまった

## A21

走行データの記録を終了し、走行データは本体メモリーに保存されます。USBメモリーを接続してから10秒経過後、USBメモリーへの転送準備が完了し、LEDが点灯します。

# 故障かな？と思ったら

## 本体および周辺機器が正常に作動しないとき

スポーツドライバロガーが正常に動作しなくなったときは、修理に出す前に以下をご確認ください。それでも正常に作動しないときは、お買い上げのTRDパーツ取扱い店にご相談ください。

現象	想定される故障以外の原因	確認・対処方法
スイッチを押してもLEDが点灯しない	エンジンスイッチがOFFになっている	エンジンを始動させてください
	LED表面に異物が付着している	異物を取り除いてください
	スイッチに異物をはさまっている	異物を取り除いてください
走行データを記録できない、または走行データの記録が中断される	エンジンスイッチがOFFになっている	エンジンを始動させてください
	スイッチに異物をはさまっている	異物を取り除いてください
	USBメモリーがUSBソケットに接続されている	USBメモリーを取り外してください
	本体メモリーの容量が不足している	走行データをUSBメモリーに転送してください
走行データをUSBメモリーに転送できない	エンジンスイッチがOFFになっている	エンジンを始動させてください
	スイッチに異物をはさまっている	異物を取り除いてください
	USBソケットに異物が付着している	異物を取り除いてください
	USBメモリーがしっかり挿入されていない	USBメモリーの向きを確認し、正しく挿入してください
	対応していない仕様のUSBメモリーを使用している	動作確認済みUSBメモリー（8ページ）を使用してください
	USBメモリーの容量が不足している	USBメモリー内のデータをパソコンなどに保存し、USBメモリーから削除してください
	USBメモリーが故障している	USBメモリーをパソコンなどに接続し、正しく動作するか確認してください
	USBメモリーに転送が中断された走行データがある	「USBメモリーへの転送が中断されたとき」（17ページ）を参照し、中断された走行データを削除してください

お問い合わせ先：お買い上げのTRDパーツ取扱い店

## 走行データが再生できない、または正常に再生されないとき

走行データが再生できない、または正常に再生されないときは、修理に出す前に以下をご確認ください。ゲーム機の操作に関するお問い合わせは、ゲーム機およびゲームソフトの取扱書をよくお読みください。また、ゲームソフトメーカーのサポートセンター窓口にご相談ください。

現象	想定される故障以外の原因	確認・対処方法
走行データが再生できない、または正常に再生されない	対応していないサーキットを走行した	対応確認済みのサーキットを走行してください（8ページ）
	本体取り付け直後、タイヤ交換直後、またはバッテリー脱着直後に走行データを記録した	車両信号の補正ができていないことがあります。GPSを受信しやすい場所で20分間走行してください。
	GPSが十分に受信できていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GPSアンテナの上または周辺に物を置かないでください</li> <li>・人工衛星の状態や車両の状態、周辺環境などにより、GPSを十分に受信できないことがあります</li> </ul>
	走行データがパソコンなどで変更された	走行データの内容やファイル名、拡張子を変更しないでください
	USBメモリーに走行データが転送されていない	操作手順（13ページ）を参照し、走行データを転送してください
	車が改造されている	改造車では走行データは正しく記録されません



## お手入れのしかた

- スイッチ、USBソケットおよびGPSアンテナは、柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。濡れた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでは拭かないでください。
- USBメモリーおよびUSBソケットは、常に清潔な状態にしておいてください。走行データを正しく転送できないことがあります。

## 本体の仕様

定格電圧	DC 14.4 V
使用電圧範囲	10.5 V ~ 16 V
使用電力	3 W
使用温度範囲	-30 °C ~ 65 °C
保存温度範囲	-40 °C ~ 85 °C
本体外形寸法 (幅×奥行×高さ)	88 mm × 85.3 mm × 30 mm
質量	175g

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※This product uses the following open source software.

・ C Library

Copyright (c) 1990, 1993

The Regents of the University of California. All rights reserved.

This code is derived from software contributed to Berkeley by Chris Torek.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:  
This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.
4. Neither the name of the University nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE REGENTS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Copyright (c) 1988, 1993

The Regents of the University of California. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:  
This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.
4. Neither the name of the University nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE REGENTS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.



# MEMO



- ◆ 車両、製品の仕様などの変更により本書の内容と一致しない場合がありますのでご了承ください。
- ◆ スポーツドライブロガーは86専用品です。  
86以外には取付・使用しないでください。